

コケ類(1種)	
ミズゴケ科	ミズゴケ属
シダ植物(3種)	
ハナヤスリ科	ハマハナヤスリ
マツバラン科	マツバラン
コケシノブ科	ヒメハイホログケ
裸子植物(1種)	
ヒノキ科	ハイネズ
被子植物(離弁花類)(41種)	
スイレン科	コウホネ
スイレン科	ヒツジグサ
ウマノスズクサ科	マルバウマノスズクサ
ウマノスズクサ科	アツミカンアオイ
トチカガミ科	ヤナギスブタ
トチカガミ科	クロモ
トチカガミ科	ミズオオバコ
キンボウゲ科	イチリンソウ
キンボウゲ科	ミスミソウ
ユキノシタ科	チャルメルソウ
ベンケイソウ科	キリンソウ
アリノトウグサ科	ホザキノフサモ
アリノトウグサ科	タチモ
マメ科	カワラケツメイ
マメ科	タヌキマメ
マメ科	イヌハギ
バラ科	カワラサイコ
バラ科	ハマナス
バラ科	イワガサ
バラ科	ミツバワイガサ
イラクサ科	ニオウヤブマオ
イラクサ科	コケミズ
スミレ科	イソスミレ
スミレ科	アナマスミレ
スミレ科	ナガハシスミレ
オトギリソウ科	ミズオトギリ
ミソハギ科	エゾミソハギ
タデ科	ヤナギヌカボ
タデ科	ホンバイヌタデ
ナデシコ科	ハマナデシコ
ヒユ科	ホンバハマアカザ
ヒユ科	ハマアカザ
ムラサキ科	スナビキソウ
キク科	ハマベノギク
キク科	イソギク
キク科	ワカサハマギク

キク科	トゲナシアザミ
キク科	ヒゴタイ
キク科	カセンソウ
キク科	ネコノシタ
セリ科	オオハナウド
被子植物(合弁花類)(15種)	
イソマツ科	ハマサジ
サクラソウ科	クサレダマ
ツツジ科	アラゲナツハゼ
キョウチクトウ科	フナバラソウ
キョウチクトウ科	スズサイコ
オオバコ科	ウンラン
オオバコ科	トウテイラン
オオバコ科	トウオオバコ
シソ科	キセウタ
シソ科	タジマタムラソウ
シソ科	ヒメナミキ
シソ科	ナミキソウ
ハマウツボ科	ハマウツボ
キキョウ科	キキョウ
スイカズラ科	キンギンボク
被子植物(単子葉類)(23種)	
アマモ科	アマモ
ヒルムシロ科	ホソバミズヒキモ
カワツルモ科	カワツルモ
ラン科	エビネ
ラン科	フウラン
アヤメ科	ヒオウギ
ワスレグサ科	ユウスゲ
ヒガンバナ科	ステゴビル
ヒガンバナ科	ヒメニラ
クサスギカズラ科	キジカクシ
ミズアオイ科	ミズアオイ
ホシクサ科	ホシクサ
ホシクサ科	クロホシクサ
イグサ科	タチコウガイゼキショウ
カヤツリグサ科	エナシヒゴクサ
カヤツリグサ科	サンインヒエスゲ
カヤツリグサ科	ヒトモトススキ
カヤツリグサ科	オオハリイ
カヤツリグサ科	ビロードテンツキ
カヤツリグサ科	イソヤマテンツキ
イネ科	コウボウ
イネ科	カモノハシ
イネ科	デンキグサ

山陰海岸国立公園

指定植物ガイド



環境省 近畿地方環境事務所

〒530-0042
大阪市北区天満橋1丁目8番75号
桜ノ宮合同庁舎4階
TEL 06-6881-6500

竹野自然保護官事務所

〒669-6201
兵庫県豊岡市竹野町竹野3662-4
TEL 0796-47-0236
管轄エリア:山陰海岸国立公園東部
(京丹後市、豊岡市、香美町)

浦富自然保護官事務所

〒681-0003
鳥取県岩美郡岩美町浦富字出逢1098-3
TEL 0857-73-1146
管轄エリア:山陰海岸国立公園西部
(新温泉町、岩美町、鳥取市)



(令和5年3月)

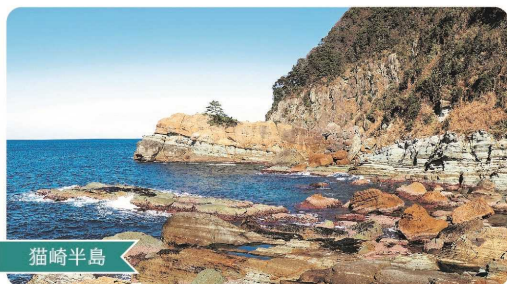
トウテイランとハイネズの群落(京丹後市)

山陰海岸国立公園の特徴

山陰海岸国立公園は、奥丹後半島基部の網野海岸から鳥取砂丘まで東西約75kmにおよぶ海岸線及び海域を中心とする公園であり、陸と海が一体となった変化に富む海岸景観が特色となっています。

海岸は主として岩石海岸で、海食崖、海食洞、岩礁等が著しく発達しています。一方で対照的な景観となる砂浜海岸も多く、代表的な鳥取砂丘や丹後砂丘では砂の移動に起因する特異な景観が見られます。

植生は、大部分が二次林ですが、社叢林や岬、島といった人の手が入りにくい場所ではスダジイ、タブ、カシ類等からなる原生的な林も見られます。また何といても、断崖、岩礁に生育するクロマツ等の植生や、鳥取砂丘や丹後砂丘に見られるコウボウムギ、ハマニガナ、ハマグルマ、ハマゴウ、ハイネズ等の砂丘植物は、本公園の海岸景観を特徴づけるものとして重要です。



猫崎半島



鳥取砂丘

指定植物とは

地域にとって大切な植物を守るため、環境省では「指定植物制度」を設けています。指定植物とは、自然公園法第20条第3項第11号の規程に基づき定められている、特別地域内において許可を受けなければ採取し、又は損傷してはならない植物です。

指定植物には絶滅が危惧されている植物が多く含まれており、その中には鑑賞・販売目的での盗掘にさらされている種類もあります。特別地域内で許可なく指定植物を採取・損傷すると、1年以下の懲役または100万円以下の罰金が科せられます。

指定植物の選定基準

1. 分布の特殊性を有する種

- トウテイラン (隔離分布種、分布限界(東限)種)
- ハマナス (分布限界(南限)種) ● ミツバイワカサ (限定分布種) など



トウテイラン



2. 絶滅危惧種及び希少種

- キキョウ (環境省レッドリスト絶滅危惧種Ⅱ類(VU))
- タジマタムラソウ (環境省レッドリスト絶滅危惧種Ⅱ類(VU))
- イヌハギ (環境省レッドリスト絶滅危惧種Ⅱ類(VU)) など



キキョウ



タジマタムラソウ

3. 希少な動物の生息に必要な種

- アツミカンアオイ (ギフチョウ幼虫の食草)



ハマウツボ

4. 特殊な栄養摂取を行う種

- ハマウツボ (寄生植物)

5. 特殊な条件の立地に生育する種

- スナビキソウ (海岸断崖、砂丘)
- ホソバイスタデ (雪崩斜面)
- ミズゴケ属 (高層湿原、中間湿原、湧水湿地)
- クロモ (池塘、流水縁)
- チャルメルソウ (溪岸)
- ネコノシタ (海岸断崖、砂丘)
- キリンソウ (岸壁、岩隙地)
- アマモ (塩沼地)
- フウラン (樹幹、樹上) など



スナビキソウ



ネコノシタ

6. 季観を構成する特徴的な種

- イソスミレ (春)
- ユウスゲ (夏)
- ヒツジグサ (夏)
- ハマベノギク (夏～秋) など



ユウスゲ



ハマベノギク

7. 園芸業者、薬種業者、マニア等の採取対象となる種

- ミスミソウ
- フナバラソウ
- クサレダマ
- カワラサイコ
- イチリンソウ
- ヒゴタイ
- アナマスマレ
- ミズアオイ など



ミズアオイ